

牡鹿半島ニホンジカ 保護管理計画

宮 城 県

平成20年10月

目 次

1	計画策定の目的及び背景	1
2	保護管理すべき鳥獣の種類	1
3	計画の期間	1
4	計画の対象とする区域	1
5	保護管理の目標	2
(1)	現状	2
①	生息環境	2
ア	地形	2
イ	気候	2
ウ	鳥獣保護区等	2
エ	森林	2
オ	植物群落	3
ア	草本群落	3
イ	森林群落	3
ウ	不嗜好植物	4
エ	群落の配置	4
カ	耕作放棄地	5
キ	漁業	5
②	生息動向及び捕獲状況	5
ア	一般的生態及び食性	5
イ	牡鹿半島個体群の生態及び食性	6
ア	体のサイズ	6
イ	歯	6
ウ	腎脂肪	6
エ	胃内容物	6
オ	妊娠率	7
ウ	生息分布	7
エ	生息数・生息密度	7
オ	捕獲状況	8
③	被害及び被害防止状況	9
ア	被害状況	9
イ	被害防止状況	9
ウ	狩猟者の推移	9

(2) 保護管理の目標	10
① 管理地域区分	10
② 保護管理の目標	10
(3) 目標を達成するための基本的な考え方	10
6 数の調整に関する事項	11
(1) 個体数調整の考え方	11
(2) 個体数管理の方法	11
① 狩猟期間の延長	11
② 狩猟頭数制限の緩和	11
③ 特例休猟区の活用	11
④ 狩猟者の確保	11
⑤ わな猟の技術向上と普及	12
⑥ 自己防衛体制整備の検討	12
7 被害防除対策	12
8 生息地の適正管理	13
9 資源活用及び残渣の適正処理	13
10 その他保護管理のために必要な事項	13
(1) 広域連携	13
(2) 調査研究	14
① 狩猟による捕獲頭数等の把握	14
② 有害鳥獣捕獲による捕獲頭数等の把握	14
③ 被害状況の把握	14
④ 生息状況の把握	14
(3) 計画の検証	14
(4) 計画の推進体制	14
資料（表・図・グラフ）	15～23
参考文献等	24
写真	25～29